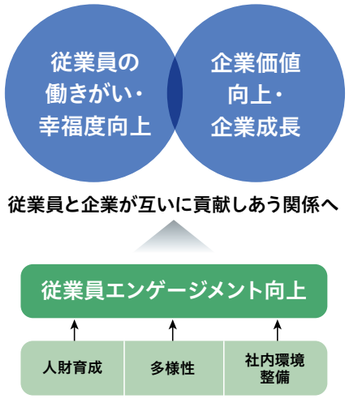
大栄環境グループの人財戦略

資源循環・環境インフラを支える事業の持続性は、現場で働く人の力によって成り立っていると考えています。そのため人財戦略では、事業や組織の成長と同時に、従業員一人ひとりが働きがいや満足度を実感できる状態を目指しています。

大栄環境グループは、人財育成、多様性の推進、職場環境の整備を軸に、従業員エンゲージメントの向上に取り組んできました。働く前提条件として安全・健康を重視しながら、成長機会の提供や働きやすい制度づくりを進めることで、安心して仕事に向き合える環境を整えています。

こうした取り組みは、制度を整えること自体を目的とするものではありません。従業員が自らの役割や成長に納得し、前向きに仕事に取り組めることが、組織の力を高めると考えています。



2027年3月期の人財施策

- 企業価値向上に貢献する人財の育成と成長支援
- 事業拡大を支える多様な人財の確保と働きやすい環境整備
- エンゲージメントを高める評価・報酬制度と働きがいのある環境整備

安心して働き、働きがい・幸福を感じられる職場をつくります

大栄環境株式会社 経営管理本部人事部長
山田 真揮

当社グループが「従業員の働きがい・幸福度の向上」を経営の最優先事項の一つに掲げているのは、社会課題の解決という私たちの使命を果たす原動力が、現場で働く一人ひとりの熱意にあると考えているからです。私が人事部長として最も大切にしているのは、従業員が「自らの成長が、会社の事業を通じて社会への貢献につながっている」と実感できることであり、一人ひとりが自身の仕事の意義を再確認し、組織として同じ方向を目指す時、組織は最大の力を発揮すると確信しています。

そのための前提となるのが、「安全で、安心して働ける環境」です。心身ともに健康で、日々の業務に落ち着いて向き合える土台があってこそ、主体的な挑戦や前向きな改善が生まれます。これまで当社グループでは、エンゲージメントサーベイや自己申告制度を通じて現場の声を真摯に受け止め、柔軟な働き方の導入や職場環境の改善を積み重ねてきました。その結果、従業員の意識や行動にポジティブな変化の兆しが現れていると感じています。

しかし、私たちのあゆみはまだ途上にあります。大切なのは、制度を整えることそのものではなく、それらを活用して従業員のエンゲージメントを高め、誰もが「自分たちの職場を自らよくしていける」と信じられる組織文化を醸成することにあります。一人ひとりが働きがいと幸福を感じながら仕事に向き合い、その先にある社会や地域に貢献できる、そんな環境を、従業員と共に創り上げていきたいと考えています。

Focus 1 従業員の働きがい・幸福度の向上

働く人の満足度を高め、一人ひとりの力が活きる組織へ

大栄環境グループでは、従業員一人ひとりが安心して働き、成長を実感できる職場づくりを重視しています。人の力が組織を支え、よりよい仕事につながる。その考え方と取り組みを紹介します。

モチベーションとエンゲージメント向上に向けて

成長機会

従業員が仕事に意味と価値を見出し、成長を実感できる環境こそが「働きがい」の源泉です。大栄環境グループでは、新入社員から管理職まで各階層に応じたスキル研修に加え、「次世代リーダー育成プログラム」を軸に戦略的思考を持つ人財を育成しています。さらに、全額会社負担での資格取得支援を通じて個々の専門性を高めています。今後は、一人ひとりの強みや志向に最適化されたキャリアパス支援を強化していきます。

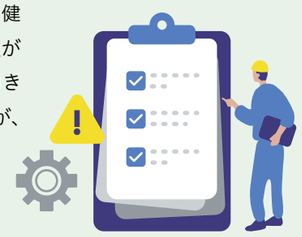
職場環境・制度

「幸福度」の基盤となる安心感と満足度を高めるため、従業員の声を反映した柔軟な制度改革を推進しています。例えば年間休日を増加（2023年４月の115日と比較して2026年４月には平均125日）したほか、「配偶者出産休暇」や「出生時育児休暇」を新設し、男性の育児休業取得率が102.9%※という成果を上げています。今後は、ライフステージに合わせたベビーシッター補助や介護支援のさらなる充実を図り、誰もが心身ともに健康で安心して長く働き続けられる「選ばれ続ける職場」を追求します。

※2025年度に育児休業を取得した男性従業員数／2025年度に配偶者が出産した男性従業員数

多様性

従業員一人ひとりの経験や専門性、働き方の違いを前提に、個々の強みが生かされる組織づくりを進めています。採用や配置、働き方の面では、人事ローテーション、社内公募制度や自己申告制度などを通じて、本人の意向やキャリアの考え方を反映できる機会を設けています。役割やライフステージ、これまでのキャリアの違いにかかわらず、安心して力を発揮できる環境を整えることで、多様な視点が日々の業務や職場の改善に自然に活かされる風土づくりに取り組んでいます。

安全・健康

安全と健康は、全ての取り組みの土台です。安全衛生理念のもと、現場に根ざした事故防止やリスク低減に向けた教育・訓練を徹底。日常の作業における注意喚起に加え、事例共有や安全意識の定着に継続的に取り組んでいます。また、健康診断補助やメンタルヘルス支援、禁煙対策など、心身の両面から従業員の健康を支えています。従業員が安心して日々の業務に向き合える環境を整えることが、働きがいや満足度の向上につながると考えています。